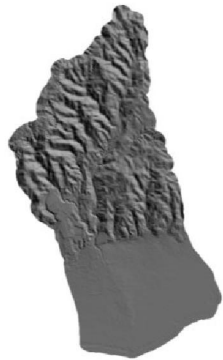
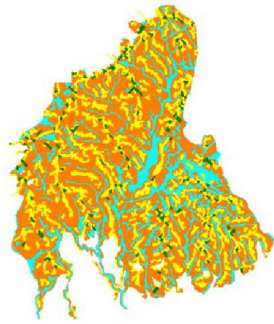


土砂災害危険度予測計算の概念図

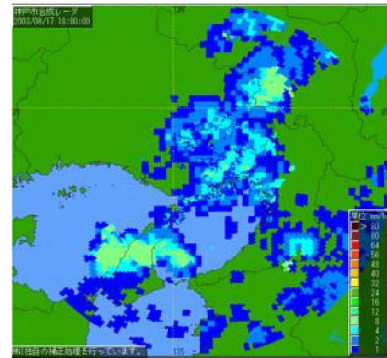
土砂災害危険度予測システムは、航空レーザ測量による精密な地形データをもとに、斜面勾配や表土層の深さ、地質の違いによる地盤の強度などのデータを10m×10m毎に設定し、雨のデータから地下水の流れの計算と、表層崩壊の危険性の計算を行うシステムです。



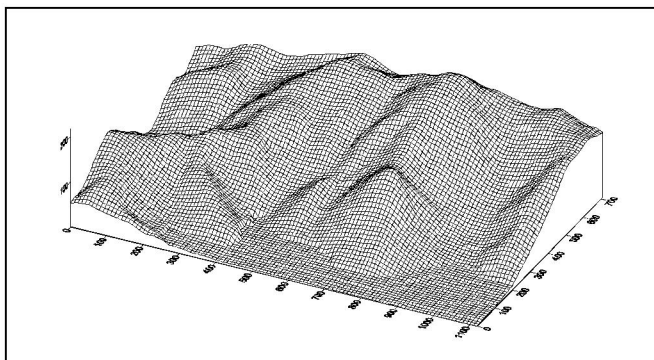
数値地形モデル
(航空レーザ測量)



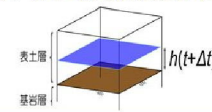
表土層深データ(地形分類)
地盤物性データ(文献資料等)



降水 (実況: 気象庁解析雨量)
(予測: 気象庁降水短時間予報)

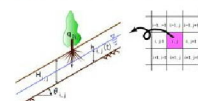


表土層内の浸透水(降雨)が集まって、斜面内あるいは谷部で地下水位が形成される過程をシミュレート

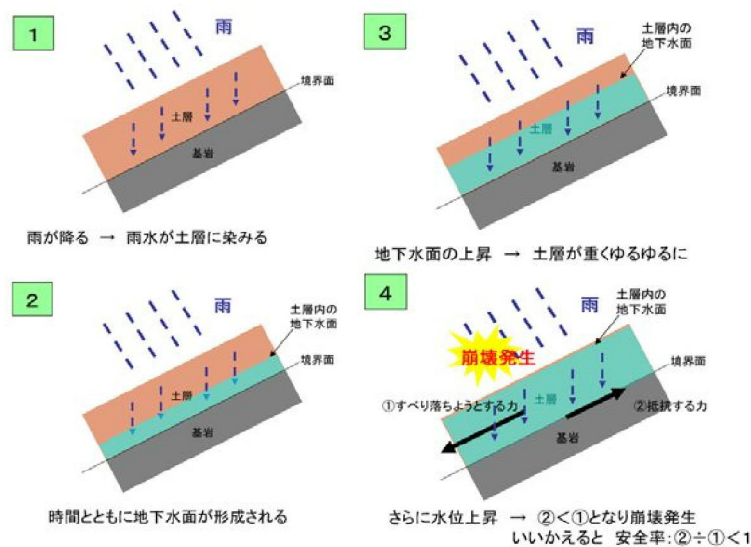


・・・集水モデル

地下水位の上昇に伴う単位体積重量の増加、間隙水圧の上昇(有効応力の低下)に伴う安全率の変化を算定



・・・無限長斜面安定解析



土砂災害危険度予測計算の概念図